

1. おおだ子育てにかかる総合支援拠点施設のあり方

1.1 基本理念

子どもたちの笑顔があふれ、みんなが夢を抱けるまち  
“おおだ”をめざす拠点づくり

1.2 求められる機能

① 幼保連携型認定こども園

- 幼児教育・保育：園児の発達の連続性を考慮した教育・保育の展開
- 休日保育：保護者が家庭で休日に保育できない場合の保育需要に対応
- 一時預かり事業：一時的に家庭での保育が困難となる場合の保育需要に対応
- 障がい児教育・保育：支援が必要な子どもや家庭に対する支援の中心的役割を担う

② 基幹子育て支援センター(地域子育て支援拠点事業)

- 子育て中の親子の交流の場の提供：気軽に利用できる交流の場の設置等
- 子育て等に関する相談、援助の実施：不安や悩みがある親子に対する相談、援助の実施
- 地域の子育て関連情報の提供：地域の育児や子育てに関する情報を発信する場の提供
- 子育て及び子育て支援に関する講習等の実施：プレママ・プレパパセミナー、学生等を対象とした子育て教室等の実施

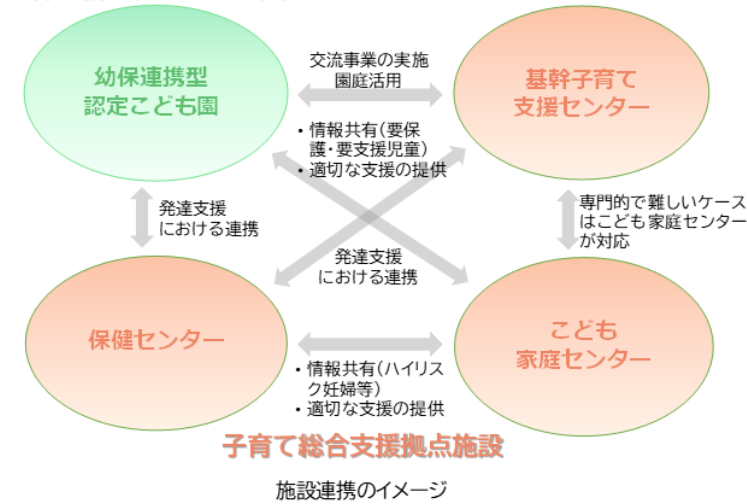
③ こども家庭センター

- 全ての妊産婦・子育て世帯・子どもの包括的な相談支援の実施：出産、児童の発育や発達、子育て等についての専門相談等の実施
- 児童虐待等への対応と防止策の強化：児童虐待、女性相談等に関する専門相談
- 多様な家庭環境等に関する支援体制の充実：妊産婦及び児童の保健や福祉に関する支援

④ 保健センター

- 乳幼児健診、教室の実施：乳幼児健診、発達促進のための指導等の実施
- がん検診、各種相談の実施：検診の実施、関係機関と連携した健康相談・支援
- 健康づくり活動の推進：健康づくりに関する教室や、集い活動できる場の提供
- 感染症対策(予防接種等の実施)：感染症等の蔓延対策の実施等

幼保連携型認定こども園



保育室(伊丹市さくら台こども園)



遊戯室(伊丹市さくら台こども園)



子育て広場(渋谷区子育て支援センター)



児童発達支援 リハビリ室(上尾市 AGECCO)

2. 建設予定地

※幼保連携型認定こども園、基幹子育て支援センター、こども家庭センター及び保健センターを総称して「本施設」という。

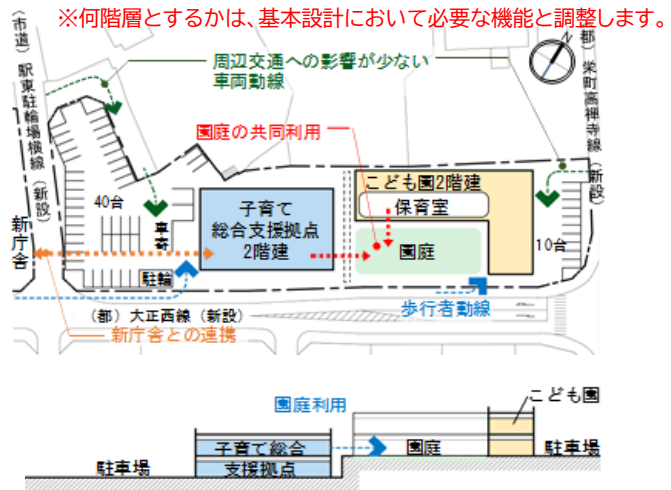
本施設の建設予定地(土地区画整理事業対象エリア内)は、JR大田  
市駅前に位置し、計画中の新庁舎の建設予定地に隣接する敷地です。



3. 本施設の規模設定

本施設(幼保連携型認定こども園、基幹子育て支援センター、こども家庭センター及び保健センター)の全体規模は、2階建て、2棟全体で3,300㎡程度を上限とします。

4. 配置計画の基本方針



6. 事業手法の選定

- ・当市に有利な国庫補助金や地方債が活用でき、一般財源の支出を抑えることにつながる
  - ・備える機能が決まっており、設計段階等における民間ノウハウの活用範囲は限定される
  - ・事業規模、整備内容から地元企業での施工が可能であり、従来の手続きで参加できる 等
- 上記を踏まえ、『従来方式(設計・施工分離発注方式)』を基本として実施します。

7. 事業スケジュール

想定事業スケジュールは次に示すとおりであり、令和10年度中の供用開始を目指します。

| R5年度 | R6年度 | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 |
|------|------|------|------|------|-------|
| 基本計画 | 基本設計 | 実施設計 | 建築工事 |      | 供用開始  |

※現在、想定されるスケジュールであり、今後の詳細検討によって変更する可能性があります。